



川口和彦 [編著]

編集・発行 長久保赤水顕彰会

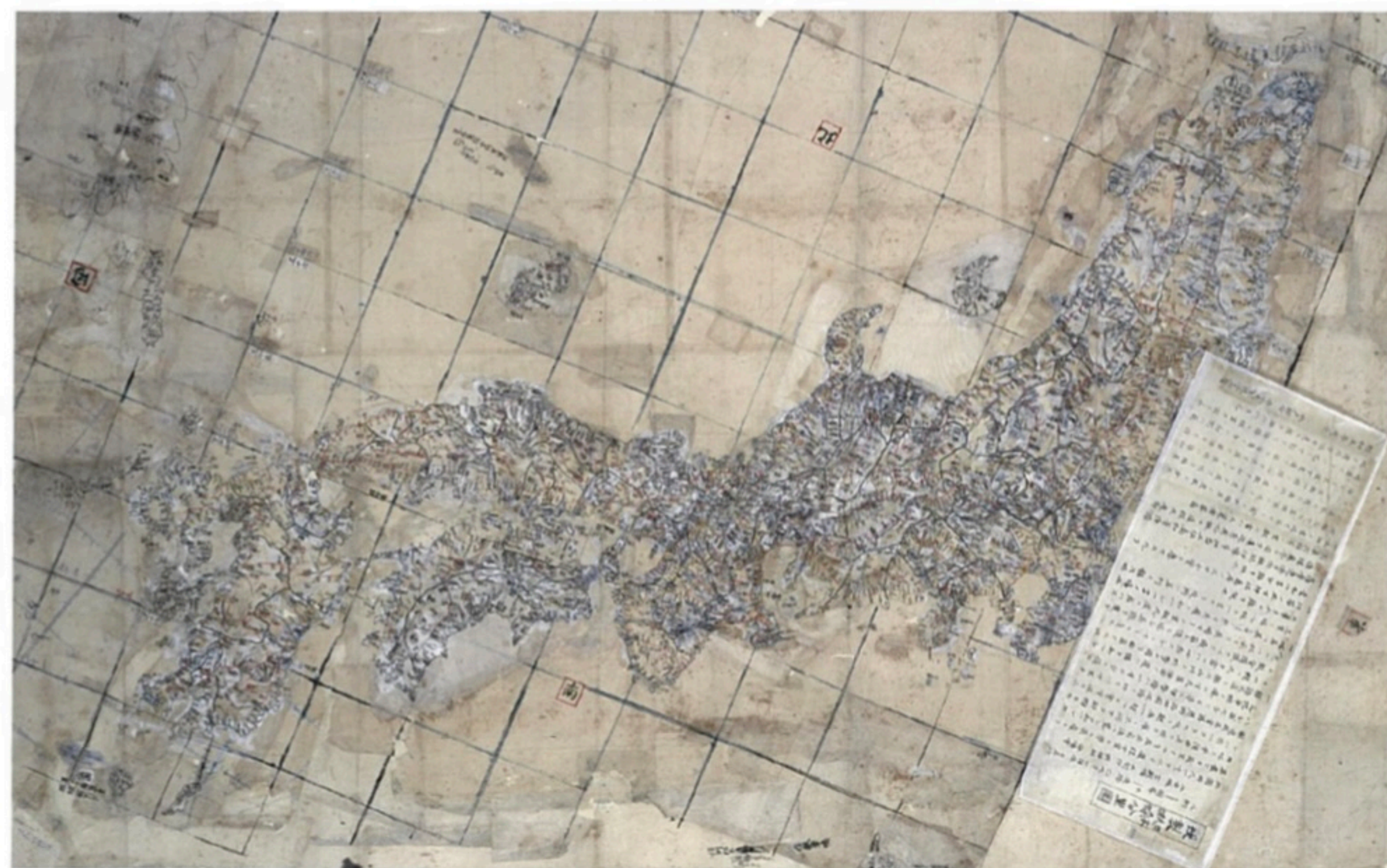
長久保赤水と山本北山 ～漢詩論をめぐる～



長久保赤水と山本北山
～漢詩論をめぐる～

川口和彦 [編著]

《長久保赤水関係資料群693点》国の重要文化財 指定記念誌



ISBN978-4-9907959-7-9
C0021 ¥1000E



NAGAKUBO SEKISUI KENSHOKAI

学ぼう 赤水を
教科書に 載せて
広げよう 世界へ!!

定価=本体1,100円(税込)

長久保赤水の生涯を辿り 持つべきは「志」と知る



狂言和泉流二十世宗家 和泉 元彌

私が長久保赤水を演じた今回の映像作品が架け橋となり、長久保赤水の偉業とその魅力がより多くの方に伝わり、日本の未来を背負って立つ若人が、高萩市民が、茨城県民が、日本国民が、県下に、全国に、世界に誇る偉人・長久保赤水を知り、国際社会の中で胸を張って世界に伍することを願っております。

編集・発行 長久保赤水顕彰会

長久保赤水と山本北山～漢詩論をめぐる～



長久保赤水顕彰会顧問・高萩市長 大部 勝規

今回ご出版された書籍では、長久保赤水と山本北山という二人の儒学者の交流について、書簡のやり取り等から考察されております。師である鈴木玄淳が高く評価した漢詩を三十歳以上年下の若者（北山）に批判されますが、赤水は否定をせず、耳を傾け、丁寧に説き、優れたものを幅広く受け入れています。このように謙虚な学びの姿勢を知ると、「改正日本輿地路程全図」（赤水図）のように精巧な日本地図を製した過程を容易に想像することができます。